



2023年6月30日

各 位

会 社 名 住友理工株式会社
代表者名 執行役員社長 清水 和志
(コード：5191、東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 法務部長兼広報 IR 部長 日比野 伸哉
(TEL. 052-571-0280)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月6日に、プライム市場への上場維持基準への適合に向けた計画書を提出し、その内容について開示しております。2023年3月末時点における計画の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移および計画期間

当社の2023年3月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、以下のとおりとなっており、「流通株式比率」について基準を満たしていません。当社は、下表のとおり、2025年3月末までに上場維持基準を満たすために、引き続き各種取り組みを進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金
当社の適合状況およびその推移	2021年6月末時点 (移行基準日時点) ※1	6,355人	316,009単位	22,587,960,146円	30.3%	108,553,028円
	2023年3月末時点 ※1	6,707人	320,509単位	21,487,949,248円	30.8%	69,835,192円 ※2
上場維持基準		800人以上	20,000単位以上	10,000,000,000円以上	35%以上	20,000,000円以上
当初の計画に記載した計画期間		—	—	—	2025年3月末	—

※1 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株式等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 1日平均売買代金についての当社の適合状況は、東京証券取引所が2022年1月から12月までの上場維持基準（1日平均売買代金）への適合状況を確認した結果の通知をもとに記載しております。

2. 当社の上場維持基準への適合に向けた取り組みの実施状況および評価

当社は、上場維持基準に適合するため、2021年12月6日に開示した「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」に基づき、当社創業当初からの歴史的経緯や関係性、事業等に与える影響等を慎重かつ十分に踏まえた上で、社内で具体的な検討を進めてまいりました。その上で主要株主等との間においても建設的な対話を重ねてまいりましたが、2023年3月末時点では流通株式比率の向上には至っていません。

3. 上場維持基準に適合していない項目ごとのこれまでの状況を踏まえた今後の課題と取組内容

上述のとおり、当社にとって「流通株式比率 35%以上」の達成が、プライム市場の上場維持における課題となっております。

引き続き計画書に記載の基本方針および取組内容に基づき、主要株主等との対話および施策の検討を継続するとともに、2023年5月30日に公表した「2029年 住友理工グループ Vision (2029V)」および「2025年 住友理工グループ 中期経営計画 (2025P)」に着実に取り組むことで、企業価値を向上してまいります。

以 上